



# ふれあい通信

第一七四回史跡ウオーク チーム華  
「JR京都駅とその北のあたりとを少し深掘  
します。」

JR京都駅は誰でも何処かに出かける際に必要に応じて利用している場所であり、駅構内に特別な興味をお持ちの方以外はその全容を熟知しようとは思われないでしょう。

今回はそのJR京都駅の概要に始まり沿革にふれ、京都駅ビルをもご案内させていただきます。少しでも京都駅の全容を知って頂けると新たな興味も湧き、次回の京都駅にお越しの際には、探検したくなるはずですよ。

次に、JR京都駅の北の辺りに位置する西本願寺、東本願寺、その寺内町も歩いてみると新しい発見があります。京都タワー、現ヨドバシカメラ(旧丸物百貨店)等もご紹介させていただきます。

日時 三月二一日(日) 受付九時〜九時半  
集合 京都駅ビックカメラ西隣の公園  
(JR京都駅より南に百m)

- コース 京都駅ビックカメラ西隣の公園
- 〜興正寺〜西本願寺唐門〜西本願寺
- 〜正面通〜東本願寺〜涉成園
- 〜ヨドバシカメラ〜京都タワー
- 〜京都駅(大階段)〜空中経路
- 〜JR中央コンコース(解散)

会員の皆様へ チーム華の会員は八時に、その他の会員は、八時半に集合お願いします。

京都史跡ガイド  
ボランティア協会  
会長 山田久男  
編集 澤田 卓



## お知らせ(一)

上記のとおり計画中ですが、今後、史跡ウオーク実施日が新型コロナウイルス緊急事態宣言発動中であれば再度中止または延期とさせていただきます。ご了承願います。



## 古都の玄関口 JR京都駅ビル

チーム華 細見和一

京都駅ビルは、東側にホテルグランヴィア京都、西側に百貨店のJR京都伊勢丹が位置する。その間の中央コンコースには四千枚のガラスを使用した「吹き抜け」。その上部には地上四五mの空中経路が通っている。「吹き抜け」の西に大階段が設けられ、一七一段の階段、高低差は三五m、全長は七〇mあり、この大階段でコンサートとか、毎年二月「JR京都駅ビル大階段駆け上がり大会」が行われている。時によれば、非常時の避難経路にも想定されている。そして、東では空中経路へ続くエスカレーターがあり、その途中に何ヶ所かに広場が点在し、「駅ピアノ」を誰でもが演奏できる。

このように古都京都の玄関口におよそ真逆の超近代的な六〇mの高さを持つ近未来志向の建造物が建設され、その建設当時には、千二百年の歴史を持つ古都に相応しくないという意見が巻き起こった。また、ガラスの多用化やアルミを使用した近代的な造形美には、神社仏閣をはじめとする観光関係者及び歴史保全の立場の方々からも従来の古都のイメージが損なわれるという批判の声があくすぶっているのも事実です。

然りながら、交通ターミナルだけでなく様々な機能を持つ、百貨店、地下街、電化製品量販店、大階段、大広場等による未来志向を目指すたたずまいを持った日本全国でも目新しく新たな観光スポットとして老若男女に人気を博している。我々としてはこの駅ビルをできるだけうまく活用して楽しみたいものです。



## 春浅い静原城

チーム彩 渡辺高志

不要不急の外出を控えていたが、近頃どうも身体に至る所が不調になってきた。ロコモティブシンドロームの始まりだ。ならばと考え京都周辺の山城跡を①半日程度の行程で②登り口迄のアプローチの混雑をさけ③ごく少人数で④当日の体調チェックを厳重に行ってみようと思いついたのは、春浅い静原城探訪である。

鴨川上流域の静原川右岸に広がる丘陵上に位置し、静原集落を一望できる城跡は北曲輪群と南曲輪群に分かれている。まず、静原学校前から三九二mの南曲輪に登るこのルートは余り踏み跡がなく、倒木の中不明瞭な所を急登した。この曲輪群は尾根の北側に掘切を設け南側を城域としワイルド感満載である。

少し休んで北曲輪群に向かうがほぼ直登に近い。鈍った体にはこたえる。昼過ぎに北曲輪群の主郭四八一m最高所に到着。こちらはよく踏まれていて展望も良い。縄張図にある両群の各曲輪、堀切、切岸を丹念に歩いてみると踏跡も少なく中々のアルバイトであり充実感を得られるものである。

この城の特徴は、石積や石段を用いてあり虎口も明確で堀切や切岸を防御の主体としてある。戦国期後半に改修したものであろう。

文献史料には一五五七年三好長慶が築城し一五七三年山本対馬守が立て籠り一〇月に明智光秀によって落城したとある。南曲輪群は、明智側が築いた「相城」に該当するところがあるが、あまりよくわからず妄想にふけながら小雪の降る尾根にトラバースして薬王坂をへて鞍馬に下山した。

## 柳生新陰流 (二)

チーム雅 林 敏哉

新陰流の特徴は、「性自然せいしぜん」、「転まろばし」、「真実の人」の三つの言葉で表すことができます。

「性自然」とは、水が上から下に流れるように大自然の運行法則に従うということで、刀身一致、刀と身体が一致することを求めます。これがバラバラでは本当の力が発揮できないからです。心に恐れや動揺があると物事が上手く行かないのは、剣術に限ったことではありません。また、新陰流では「心身相即」といって、技はその人の品格によって制約されると言われます。つまり、三〇%の心の品格の人が七〇%の技をこなすことは無理であり、七〇%以上に心の品格を高めなければなりません。従って、常に心の品格を磨き続けねばならないということなのです。

「転」は、中国の兵法書の三略にある「敵によつて転化し、先に立たずに、敵に従う。」から取った言葉です。無闇に打ち込まず、相手の出方によつて変化し、相手より先に立たずに相手に従っていく。そうすれば勝つべくして勝つという教えです。新陰流の技の一つには、相手が切りたくなくなるような状態をわざとつくり、相手が食らいついてきた瞬間、絶妙のタイミングで打ち込むというものもあります。

「真実の人」とは、伊勢守の印可状にも書かれています。基本の技は広く教えて良いが、あるレベル以上の技は弟子の人柄を見極めて、真実の人にのみに教えよ、とあるそうです。石舟斎はこの教えを具体的に表し、温かさ、素直さ、恭しうやまやさ、控え目さ、他人を立てること等の徳目を備えた人でなくては新陰流の奥義を

極めることはできないし、また、真実の人でない人に安易に技を伝授するのは危険であると受け止めています。

また、これらの徳目は、論語にも書かれている言葉であり、こうした徳目を備えた人を育てることが、新陰流の人材育成の大きな指針でもあります。

新陰流の教えは決して剣術、兵法に限ったことではありません。剣や技という武術の言葉を、我々の生活に置き換えてみれば、日々の心構え、対人関係、交渉術など、あらゆる分野に応用できます。

現在の新陰流も口伝書の解説を通して、真実の人としての正しい生き方を研究し、教えておられます。

石舟斎の言葉に「一文は無文の師、他流に勝つべきに非ず、昨日の我に、今日は勝つべし。」という言葉があります。

自分がまだ知らない有益な一つの思想があったら、知っている人に謙虚に学びなさい。兵法をやっているからといって、自慢気に技を披露して相手を打ち負かすようなことをやってはいけません。ただ、自分の成長のみを目的にして、日々、人格や品性を高めていきなさいという意味です。

真実の人となるには、ひたすら自己に向き合い、身を修め、日々成長を重ねる以外に道はないのです。

これまで、柳生新陰流を学んできて、私自身、真実の人となれるよう日々精進しよう、改めて思った次第です。



『驚き、桃の木、明治の記』① 渋沢栄一

チーム葵 今川博明

これから少し、タイトルのように幕末や明治で活躍した人達の出来事やエピソードを紹介して行きたいと思えます。

皆さんが知っておられることも多くあると思いますが、できるだけ教科書にはないエピソードを中心に。最初の紹介は、やはり話題の人渋沢栄一です。ついにNHKの大河「麒麟がくる」も終了し、「晴天を衝け」が始まりました。

二〇二四年度からの新一万円札の図柄の方がすが、裏は何かご存じですか？東京駅みたいです。彼は日本資本主義の父と呼ばれています。が、埼玉県の農民の子として生まれました。

二歳ごろに尊王攘夷思想の影響を受けて高崎城乗っ取りや横浜の焼き討ちを計画したそうです。しかし計画は結局中止となり、その後二四歳のときに一橋慶喜に仕えることになり、慶喜の弟とパリ万国博覧会へ一緒に派遣されたのが大きな転機になりました。長期の欧州の滞在で得たものは大きかったです。

しかも翌年帰国すると明治維新になっていたのです。彼は大隈重信からお願ひされて大蔵省（現在の財務省）の役人となり、国の近代化に貢献することになります。約五百もの会社設立に関わり、中でも有名なのがみずほ銀行、東京海上、帝国ホテル、王子製紙、東電、東京ガス、大阪ガス、キリンビール、京阪電鉄など。また彼は、資本主義が良いことばかりではないことを痛感し、社会公共事業にもより力を入れるようになったそうです。更に七六歳で実業界を引退する前後も民間外交に力を注ぎ、明治四二年には、六九歳で渡米実業団を結成し、当時の大統領やトーマス・エジソンとも面会されたそうです。・今後のNHK大河が楽しみです。

大河ドラマの渋沢栄一と近藤勇

チーム雅 今井 満

NHK大河ドラマ「麒麟がくる」は、最終回の本能寺の変で大いに盛り上がった。ラスト三分は、各自が歴史の想いを膨らませられる。ところが次の大河の主人公は、関東の出身の渋沢栄一で京都にあまり縁がなさそう、唯一あるのは先日のウォークで観たセセッションやドーマ―窓を説明した第一国立銀行の建築物くらいで、興味が湧かない。

とところが図書館で「天才 渋沢栄一」を読んだら、京都と接点があるのが分かった。考えてみれば、渋沢は徳川慶喜の家臣であったので將軍の上洛の供をして、二条城に来ていた。

京都に居たので京都所司代松平容保の許に出入りしただろうし、新選組とも縁があった。それは將軍慶喜の供で上洛し、陸軍奉行詰所に出勤した折、同役が十四、五人いて組頭は軟弱な森新十郎だった。そこに京都町奉行から御書院番士大沢源次郎が国事犯の疑いがあるが、大人数だし鉄砲もあるので、陸軍奉行で捕らえてくれと依頼が入った。組頭は新選組に拘束を頼み、渋沢に付き添いを命じた。

北野近辺の大沢のいる寺に近藤勇らと行き、渋沢が罪状を詠みあげ両刀を取り上げた。渋沢は剣術の心得はあるが、身長は一五三cmの小男で捕縛の際には震えたが、天下の近藤勇が傍にいたので心強かったという。

このままなら渋沢は幕臣で終わったが、慶喜の命でフランスの万博に行き、その間に幕府が倒れた。帰国して新政府に仕えたが、官を辞して西洋の見聞から銀行や学校に鉄道等を開設した。そこには西洋文化を渋沢に学ばせた徳川慶喜の先見性のお陰で、故に慶喜が没した時、渋沢が葬儀委員長を務めている。

私の横顔 (会員、賛助会員紹介)

▼名前 岸根郁朗

▼出身地 京都市

▼歴史上の好きな人物、または嫌いな人物、史跡とその理由 好きな人物(憧れの人物)は、吉田松陰。制度疲労を起こしていた幕末に次の時代を追求して、自分の信念を貫き、身を賭して社会の変革をもたらした姿が憧れです。また、普段何気なく通っている所に深い歴史が残っていることを発見できる史跡が特に好きです。

▼趣味(特技) (今は仕事、子育てに追われる日々ですが)京都市らしい歴史・文化と自然を体感できる趣味を持ちたいです。

▼名前 谷口 洋子

▼出身地 広島県

▼好きな史跡と、その理由 大阪城 公園は広くて散歩すると気持ち良い。

▼趣味 生け花

▼名前 奥西 不二

▼出身地 京都市

▼入会動機など 定年退職後、京都文化博物館でガイドボランティアをしていましたが、あまりにも京都を知らないことに気づき、勉強を始めると京都が歴史の舞台であることが楽しく面白く、多くの方にも感じてもらえたら。

現在京都府の文化財保護指導委員の嘱託です。文化財は市民の財産で、これを守るのは市民なのだということを様々な場面や機会を通じて皆さんに伝えていきたいと思っています。▼趣味 尺八の吹奏。都山流京都支部に所属し、有志で慰問団を結成して老人施設を中心に演奏活動しております。

聖なる山 カイラスでの約束 (最終回)

チーム 彩 矢野 正明

ハガキには現地からの見舞いのお礼と、「一日も早く回復し、矢野先輩をはじめ、皆にお会いしたいと思います。中国の高山の峠を越えて、巡行にいかれる。パワーに心より感動し、私もこの元気を少しでも吸収できればと思います。まずはお礼まで。草々」と言う文面だった。「内は原文のまま、少し文字は乱れていたが、毎年同窓会の司会と世話役をつとめていた彼が九月末の同窓会に今年も出てくるように感じ、とてもうれしかった。そのハガキを受け取った三日後の十日の朝に悲しい知らせが入った。

ドルマ峠で掲げたタルチョの写真が彼の元に届いたのは葬儀の直前であった。「約束は届かなかった！」私は深い悲しみと無念さで、どっと疲れが出た。悔しくて二度とチベットへは行くまいと思った。

(あとがき)

チベットは高地ゆえに千年以上侵略されることがなかったが、一九四九年以降、中共軍によつて、百万人のチベット人が虐殺、戦闘で殺され、侵略統治されたと言われている。

豊かな自然と裏腹に、人の好いチベット人の悲哀に満ちた姿が強く印象に残っている。以降チベットに行くことはなかったが、これを機会にネパール、インド、ヒマラヤ、北朝鮮国境、シベリア鉄道利用のユーラシア大陸横断など、単独又は仲間とリュック担いで、さまざまな辺境旅行にはまっていた。(完)

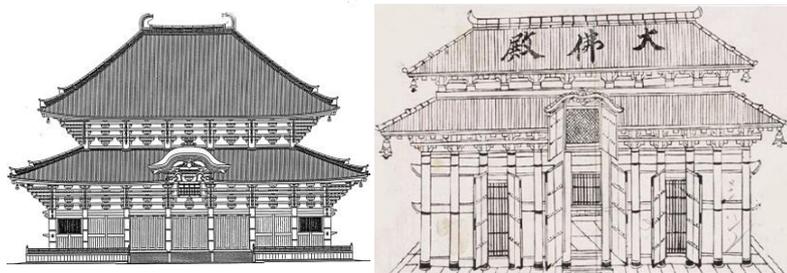
八回にわたり、お読みいただき誠にありがとうございました。



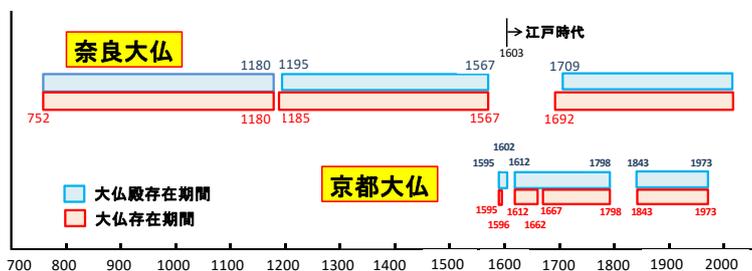
京都大仏

チーム 華 富永 正治

一五八八年、豊臣秀吉は現在の京都国立博物館北側、豊国神社東側に高さ約一九m(現在の東大寺大仏は一五m)の木造漆喰塗り大仏と大仏殿の建立を開始し、一五九五年に完成させた。その後、昭和四八(一九七三)年に火災により焼失するまで地震や火災で大仏は五度、大仏殿は倒壊・焼失、再建を繰り返した。下図からわかるように、江戸時代初期は奈良の東大寺の大仏は再建されておらず、当時「大仏」といえば京都大仏であった。



東大寺大仏殿 (幅 57m) 二代目方広寺大仏殿 (幅 88m)



お知らせ (二) 賛助会員の皆様へ

「ウオーク受付方法の変更について」

コロナの第三次感染拡大で「緊急事態宣言」が関西圏に出されウオークを中止してしまいましたが、感染者の減少等を含め宣言の解除が見込まれる事を受け、三月から開催する予定で準備を進めています。

以前から受付時の混乱でご迷惑をお掛けしていましたが、次回から受付方法を次の様に変更させて頂くこととなりました。

第二受付として賛助会員専用の受付を設けました。同受付で参加票に参加確認印を受け

第三受付に並んで頂きます。第三受付で参加票を提出し、資料と班札を受け取り指定班の待機場所へ移動し、出発まで待機してください。(賛助会員継続も同受付で実施します)

※注 第一受付は一般参加者専用です。第三受付は賛助会員と一般参加者のうち参加確認が出来た方が並ぶ班編成の為の受付です。

当日は若干混乱すると思いますがご理解ください。(案内員がたちます)

★ 第三回史跡ガイド研修会 無料です。

座学編 ひと・まち交流館 第3会議室

日時 令和三年四月三日(土)

午前 十時~十一時半

実技編 京阪三条駅(高山彦九郎像前)

日時 令和三年四月四日(日)

午前 九時半~十一時半

参加申し込みは、三月三十一日まで

お申込み・お問い合わせは 今井 満まで

★ 第一七五回ウオーク 四月一日(日)

「寺院と町家が集団移転した新洞地区」

京阪三条(高山彦九郎像前)集合

TEL 090-5362-8981